

「あなたらしく生きてほしい」その想いを、私たちが支えます

~北条の家~ すまいる通信



特集

生きがい作りをお手伝いします
～わたしたちができること～



目 次

- P 2 • 特集
「生きがい作りをお手伝いします」
- P 3 • 「北条の家の年末年始」の様子
- P 4 • ヘルパーおすすめレシピ
・お知らせコーナー

新年あけましておめでとうございます。
利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様、
本年も宜しくお願ひ致します。
さて、今年も獅子舞が北条の家に来てくれ
ました。獅子舞に頭を噛まれると無病息災で
元気に過ごせるという言い伝えがあります。
獅子舞に噛んでもらった利用者様は「ありが
たいね」「縁起がいいね」と大変喜ばれてい
ました。今年も利用者様がお元気で過ごせま
すように。

第4号
令和3年
1月15日発行

シリーズ

ぶり+白菜

ヘルパーおすすめレシピ



材料(一人分)

ぶり	… 1切れ (90g)
白菜	… 1枚 (150g)
卵	… 1個
ゆずのしづり汁	… 小さじ1
だし	… 3/4カップ
醤油、みりん	… 各小さじ1

作り方



ゆず香るぶりと
白菜のスープ煮

たんぱく質
28.2 g

344
KCal

塩分
1.3 g

お知らせコーナー

ブログについて

北条の家では、「ブログ」を随時
更新しています。「ブログ」とはイ
ンターネット上の日記のようなもの
です。ブログでは北条の家の出来事
をたくさん紹介しています。是非、
ご覧ください。下のQRコードから簡
単にアクセスできます。
ぜひ、ご覧ください。



QRコード



今後の行事について

新型コロナウイルス感染症により、
様々な行事やイベントが、中止や縮
小になっております。楽しみにして
下さっていた方々には大変申し訳あ
りません。

今後も近隣地域の新型コロナウイ
ルス感染症の感染状況により、イベ
ント、行事、面会、ボランティアな
どが制限の継続や一部解除されるこ
ともありますので、ご不明な点があ
ればいつでもお問い合わせください。

編集後記

令和3年になり、初めての広報誌とな
ります。今年も皆様に北条の家の出来事
を広報誌を通してお伝えしていきたいと
思います。

*掲載されているお写真は、ご本人又はご家族に許可をいただいたおります。ご厚意に感謝申し上げます。

特集

生きがい作りをお手伝いします

「わたしたちができること」



突然ですが「あなたの生きがいはなんですか?」「生きがい」と聞くと難しそうと：身構えてしまいますが、「生きていてよかったですと思えるようなこと」「やりがい」「生きる上での張り合い」ということ】だそうです。若いうちは仕事や交友などがきっかけになり、自然と「生きがい」を持てる機会が得られます。しかし、高齢者は年を重ねるごとに交流の機会が減りがちになります。なにが「生きがい」になるか？それはその人の価値観や興味関心によるところが大きいといわれますが、なにも外に出で活動することだけが全てではありません。あつとほーむ北条に入居されているI様は「孫に会いに行くために足を鍛えること、歩く練習をすることが生きがい。」と朝に夕に長い廊下で歩行練習をされていきます。また、「休みの日は部屋の掃除や洗濯で忙しい！」と自分のことを自分ですることが「生きがい」と活き活きとした表情で話をされるほのぼの北条の利用者様のT様。お二人のようには自発的に「生きがい」を見つけ楽しめる方もいますが、仕事や家事・畠仕事から退いて「楽しみなんかないよ」と張り合いいを失ってしまった方もおられます。そんな利用者様の「生きがい」作りにわたしたちがお手伝いして貰っています。

それは、楽しみ喜びを感じてもらうための活動に必要な『準備』『きっかけ作り』を行うことです。その一例をご紹介します。

訪問ヘルパーは利用者様のお宅へ伺い共に家事を行います。「今日はヘルパーさんが来る日だから。」と調理するための食材を準備し、ヘルパーと一緒に食事作りをされるT様。ご本人と一緒に調理を行うことで主婦としての役割を感じ、自分に自信がもてるようになります。ヘルパーは調理をするきっかけを作り、それを手助けします。

また、あつとほーむ北条では、部屋に籠りがちな利用者様に交流の機会を持つてもらおうと、花札が出来るよう場所をセッティングしたり、壁に飾る季節ごとの飾り作りを行う準備をしました。今では花札好きな方同士が声をかけ合い毎日のように顔を合わせ楽しめ、飾り作りでは皆さん競って作品に取り組まれています。中には「こんな楽しいことがあったのか!」と人生初めての塗り絵に夢中になります。大作に挑戦されたりする方もおられます。そしてわたしたちが「生きがい作り」のために何度も口にする二つの言葉があります。

一つは「お願ひします」もう一つが
「ありがとうございます」。この二つ
の言葉が「張り合い」「喜び」をもた
ります。仕事を任せられる、誰かの
ために何かを行ひ喜んでもらえる。
日々の生活の中で感じることが出来る
喜び。

「生きがい」は人それぞれ。 100
人いれば100の「生きがい」があり
ます。利用者様一人ひとりに、前向き
な気持ちになり生きる喜びを感じても
らいたい。そんな思いでわたしたちは
「生きがい」作りのお手伝いをしてい
ます。

